

歴史講座は中止になったけど、魅力を伝えたいコーナー!!

## 魅力を持った地域の建物! #歴史講座倉吉編

はじめに…今年の初夏に予定していた歴史講座は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止としました。開催することはできませんでしたが、なんとか地域の魅力をお届けしたいと、講師の先生方に相談し、紹介ページを作りました。ぜひ、紙面でお楽しみください。

国登録有形文化財

飛

龍

閣



### 建てられた経緯

明治37年4月、皇太子（後の大正天皇）山陰道行啓に伴い、打吹公園内に宿泊所として建てられました。

### 特徴（文化財登録のポイント）

飛龍閣は鳥取市の仁風閣とは対照的に純和風の建物です。御座所として建てられているため、地面からの床の高さが非常に高く造られています。意匠は質実で、格式高い建築です。

### ここを見てほしい!

四方柱の床柱、笹空の一枚板（床天井）など、上質な材に注目していただきたいです。

### 普段の見学・利用について

現在、集会施設として活用されています。予約・申請の上、利用可能（有料）。

お問い合わせは倉吉市役所管理計画課（0858-22-8131）まで。

### 建てられた経緯

昭和27年2月、倉吉町役場が焼失。翌年には倉吉市が発足し、市の拠点である庁舎の建設が急務でした。郷土にゆかりのある岸田日出刀東大教授に相談したのがきっかけで、丹下健三氏との共同設計が進められることになりました。市民ホールなどのパブリックスペースが設けられ、市民に開かれた庁舎建築として設計されています。

### 特徴（文化財としてのポイント）

設計は世界的に著名な建築家、丹下健三。水平線を強調した外観、吹き抜けなどが採用され、丹下健三の初期の庁舎建築の特徴を表しています。また、柱・梁・庇など、伝統建築の要素を現代建築に取り入れています。

### ここを見てほしい!

庁舎西側の市民ホールから見た町並みと背後の山並みは額縁に入った絵画のようで、おすすめのスポットです。



市民ホールから望む町並み

国登録有形文化財

倉吉市庁舎

# 旧牧田家住宅 (倉吉淀屋)

倉吉市指定有形文化財



外観(右手前—主屋 左奥—付属屋)



付属屋の内部

## 建築年代

主 屋：1760年(宝暦10年)

付属屋：1836年(天保9年)

※牧田家は屋号を「淀屋」と称し、町年寄や町目代などの町役人を務めた倉吉を代表する商家の一つ。大阪の豪商「淀屋」とつながりがあったとされています。付属屋が建てられたのは6代目仁右衛門50歳の年で、牧田家がかつとも繁栄した頃のものでした。

## 特徴(文化財登録のポイント)

旧牧田家住宅は主屋と西側に接する付属屋の2棟の建物で構成されます。主屋は倉吉の商家の中で現存する最古の町家建築で、柱など各材が大きく、素朴で豪壮な空間が特徴です。一方、付属屋は柱が全体的に細く、数寄屋風\*の造りで、全体的にさっぱりとした上品な空間となっています。小屋組みは他にあまり例を見ない「垂木構造」で独特な形式です。

## ここを見てほしい!

付属屋の「近江八景」を表した欄間や六葉の釘隠しなど、凝った意匠に注目していただきたいです。

## 開館時間

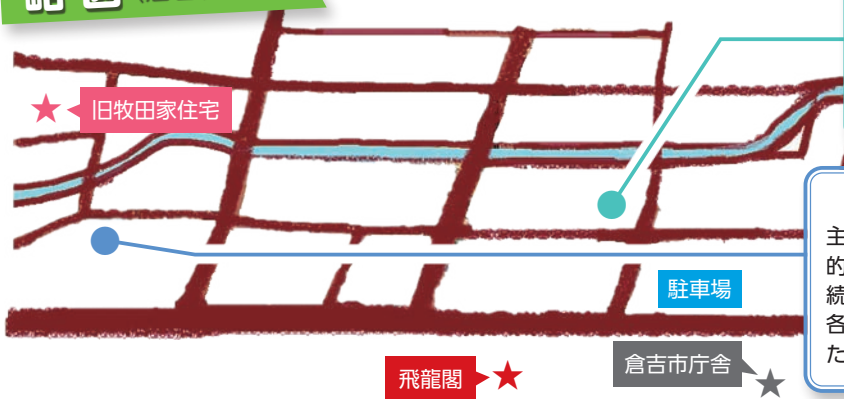
午前9時～午後5時まで開館(無料)。

休館日は年末年始のみ。部屋の利用も可能です(有料)。

※数寄屋造りという住宅の建築様式を取り入れたもの。「数寄」とは和歌や茶の湯、生け花など風流を好むことであり、「数寄屋」は「好みに任せて作った家」といった意味がある。

## 略図(倉吉編のみ)

その他、くら用心、豊田家住宅も訪問予定でした。



### くら用心

伝統的建造物群保存地区の火災跡地に倉吉の町家を復元した防災施設です。火災の教訓を風化させることなく、後の町づくりに活かしていくため、地区の防災拠点として建てられました。

### 豊田家住宅

主屋は1900年(明治33年)に建築され、倉吉の伝統的な町屋形式を保持しています。主屋と渡り廊下で接続する離れは1930年(昭和5年)に建築され、家財の各所に栄えていた時代を感じさせる昭和初期の熟達した和風の造詣を残しています。

## 倉吉市教育委員会文化財課 箕田さんより一言

倉吉には歴史的建造物だけでなく、史跡・庭園・仏像・石造物など他にも特徴的な文化財がたくさんあります。地域の文化財をじっくり見て歩くと、新たな発見があるかもしれません。

また、打吹公園や倉吉の町並みなどが写った、戦前の写真をお持ちの方はご提供ください。お待ちしております。

協力

倉吉市教育委員会文化財課

TEL 0858-22-4419

FAX 0858-22-2303

ご意見・ご感想、こんな情報も知りたい等  
の御希望もお聞かせください。

県立生涯学習センター

TEL 0857-21-2331

FAX 0857-21-2267

あなたの  
「学び」を  
応援します!!

# 鳥取県立 生涯学習センター (県民ふれあい会館)

県内の公民館、学校、社会教育団体、生涯学習グループや生涯学習に取り組んでいる方に、発表の場を用意しています。

## 生涯学習展示コーナー

### 鳥取華道連合会 いけばな池坊 鳥取支部

令和2年7月5日(日)～7月10日(金)

「立て花」「立花」「生花」など4様式の生け花を展示し、5日から7日まで、8日から10日まで違った生け方を楽しむことが出来ました。



日本海ケーブルネットワークの「まちネタ」コーナーで紹介されました 🌸



展示のようす

### クレイクラフト蓮都 作品展

令和2年7月15日(水)～7月21日(火)

クレイクラフトは、柔らかく軽い樹脂粘土を材料として使っています。

手指に負担なく、混ぜたりこねたり伸ばす等、繰り返しの手法に加え、色の配合や配分を考え試行錯誤を重ね、作品作りを趣味活動として楽しく学ばれています。



## ランチタイムコンサート

## テナーサクソス歌謡ショー

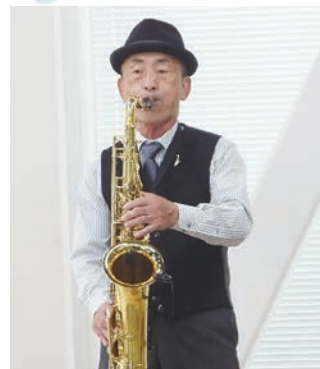
ランチタイムコンサートのようす



令和2年7月29日(水) アールワン <sup>さわだ</sup>澤田 <sup>まさる</sup>勝さん

普段はグループの一員として、日々練習に励み、音楽活動をされている澤田さん。糸、ブルーライトヨコハマ、ムーンリバーなど、全8曲を演奏されました。

澤田さんのサクソス演奏歴は50年で、敬老会やデイサービス、地域のイベント等にも出向き、素敵な音色を届けておられます。



※改修工事のため、令和2年10月1日～令和3年5月31日の間は、生涯学習展示コーナー・ランチタイムコンサートは利用できません。令和3年6月以降の申込受付は令和3年5月より再開します。(予定)

## 八東ふる里の森で きのこの魅力を学ぶ



※要申込  
受講料200円  
(当日払い・保険代等)

日 時	令和2年10月24日(土) 午前9時30分～午後12時30分(受付:午前9時10分～)
場 所	八東ふる里の森 (八頭郡八東町妻鹿野1527)
講 師	うしじましゅうじ 牛島秀爾氏 (一般財団法人日本きのこセンター 菌茸研究所 主任研究員)
申込期間	令和2年9月1日(火)～10月6日(火)まで



なかしまかずひこ

中島一彦氏(鳥取きのこ愛好会)にも講座をお手伝いいただきます!

## 出前講座 魔法の板「カフラ」で遊ぼう! 実施団体決定!

令和2年度家庭教育支援講座 出前講座 魔法の板「カフラ」で遊ぼう!の開催希望団体を募集したところ7団体からご応募をいただきました。募集要項の募集条件に基づき、厳正なる審査・抽選を行った結果、中部1団体、西部2団体を実施団体として決定しました。

中部:北栄町立大誠こども園

西部:大山町立名和さくらの丘保育園、認定こども園あけぼの幼稚園



### ●鳥取県立生涯学習センター ホール 催物案内●

開催日	イベント名	開演～終演時間	入場料	主催者・連絡先
9月13日(日)	桂塩鯛独演会	14:00～16:00	前日2,500円 当日3,000円	鳥取県朝日会 TEL:0857-29-0172

新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期となる場合があります。

日程、内容等、今後変更になる場合があります。変更の際は、ホームページ等でお知らせします。



うつぶき

## 打吹音楽倶楽部ブレーメン



このコーナーでは、県内の生涯学習に取り組むグループやサークルなど、皆さまからいただいた自慢話や地域活動、ボランティア活動、催物案内、仲間募集などに関するさまざまな「つぶやき」を掲載しています。

1986年設立の中部地区初の社会人吹奏楽団です。3世代にわたる年齢層が集まって、聴く人を楽しくハッピーにする演奏を心掛け活動しています。

毎年アザレア音楽祭や中部地区サマーブラスコンサートに参加するほか、各施設への訪問演奏、例年秋開催の倉吉天女音楽祭のメイン吹奏楽団としても出演しています。今年はほとんどの行事が中止・延期となりましたが、12月のバースデーコンサートを機に、新たな歴史を刻んでいきたいと思えます。

### ●練習日●

日時：毎週火曜日と隔週土曜日 19：00～21：30

場所：倉吉市文化活動センター リフレプラザ

問合せ先：団長 <sup>かわた</sup> 河田さん

TEL 090-1684-9266



昨年の定期演奏会(バースデーコンサート)の様子  
地域の皆さまに愛され、中・高校生の吹奏楽愛好家の目標となるべく活動を続けています。団員は随時募集しています。一緒に楽しみましょう！  
○定期演奏会(第33回バースデーコンサート)  
日時：令和2年12月6日(日)(14:00開演)  
場所：倉吉未来中心 大ホール



ある日の活動の様子。真剣に将棋盤に向かいます。

## 将棋同好会(木曜会)

現在13名の会員で活動しています。定期的で開催するリーグ戦では、参加者全員が総当たりで、上位の成績を目指して白熱した対局を繰り広げています。段位に関わらず楽しめますので、気軽にお声掛けください。

### ●活動日● ※月例会は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため休止中

日時：毎週木曜日(12：00～16：30)

毎月第一日曜日(9：00～16：00)

場所：米子市五千石公民館 2階

問合せ先：米子市五千石公民館

TEL (0859) 26-0536

**このコーナーでつぶやいてみたいグループ、大募集!!** お気軽に下記にお問合せください。

なお、掲載にあたっては、条件があります。ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

**問合せ先** 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館) TEL(0857)21-2331

## マナビィとマナベルウくん“へ～ふ～ん そうだったのか”コーナー

うん、兎のその姿をみていた老人は実は帝釈天で、兎の行いを後世まで伝えるため、月へ兎を昇らせたそうだよ。だから、月のもやもやは兎の身を焼いた煙だと言われているみたいだよ。



じゃあ月にいる兎は・・・



猿、狐、兎が、山の中で力尽きて倒れている老人を助けようと考えたときの話だね。兎だけはどんなに苦労しても何一つ食料をとって来れなかったんだ。どうしても助けたいと考えた兎は、猿と狐に頼んで火を焚いてもらい、食料となるべく火の中へ飛び込んだんだって。



へえ、どんなものなの？



たくさんのお話があるんだけど、仏教説話や今昔物語集に掲載されている伝説も由来の一つだと言われているよ。



ねえマナビィ、どうして月には兎がいると言われているの？



「ご意見、ご感想をお寄せください」  
ma·naviについて鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館)までご意見・ご感想をお寄せください。  
※お便りは本誌で紹介させていただく場合があります。